

MITSUBISHI

この説明書と保証書は必ずエンドユーザー様へ渡してください。

三菱家庭ポンプ KP-N-S形〈浅深用非自動式〉

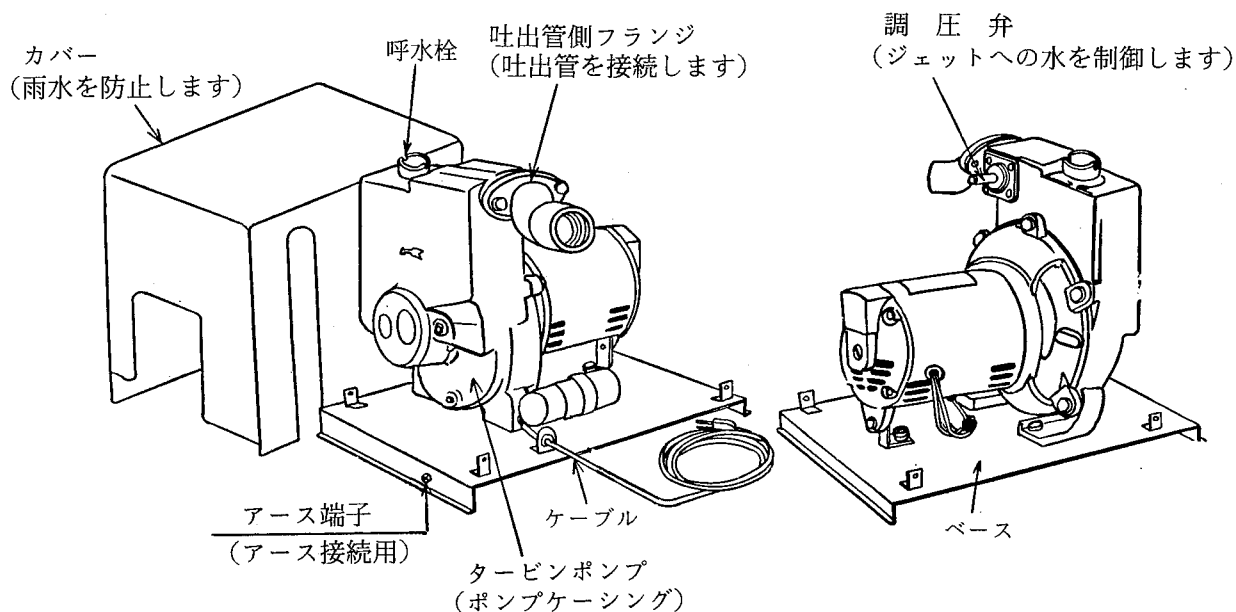
取扱説明書・据付説明書

このたびは三菱家庭ポンプをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書・据付説明書をよくお読みになり正しくお使いください。

お読みになった後は大切に保存してください。

各部のなまえとはたらき



ポンプを安全にお使いいただくために 必ずお守りください。

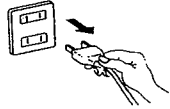
この説明書では、安全注意事項のランク「警告」、「注意」として区分しています。

⚠ 警告 (取扱いを誤ったばあい、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容)

電源プラグを大切に

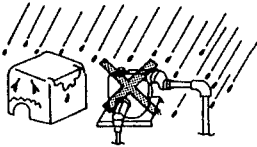
電源プラグは、刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。



カバーは必ず付ける

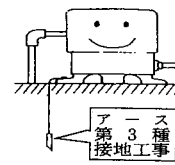
ポンプカバーをはずしたまま使用しないでください。ほこりや絶縁劣化などで感電や火災の恐れがあります。



配線・アースは確実に

配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って、安全・確実に行ってください。誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。

アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。故障や漏電のとき感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。



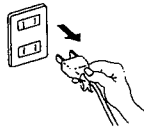
修理は専門業者に

改造はしないでください。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注意 (取扱いを誤ったばあい、使用者が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容)

長期間使用されないときは

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

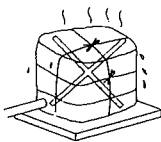


電源ケーブル (コード) を大切に

電源ケーブル (コード) を傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源ケーブル (コード) が破損し、火災・感電の原因となります。

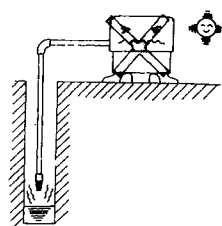
ポンプに毛布などをかぶせない

ポンプに毛布や布などをかぶせたり、ポンプカバー内に燃えやすいものを入れないでください。加熱して発火することがあります。



空運転はしない

空運転 (ポンプに水のない状態での運転) はしないでください。ポンプ内の水が熱湯になりやけど、故障の原因になります。

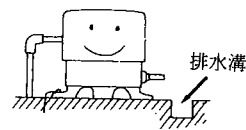


高温部や回転部にさわらない

ポンプやモータ及び凍結防止ヒータに触れないでください。高温になっていますのでやけどの原因になります。また、回転部に触れないでください。けがをすることがあります。

排水処理を確認

床面が防水処理・排水処理されているか確認ください。水漏れがおきた場合、大きな被害につながる恐れがあります。



万一異常が発生したら、電源プラグをすぐ抜く!!

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に、必ず点検・修理をご依頼ください。感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

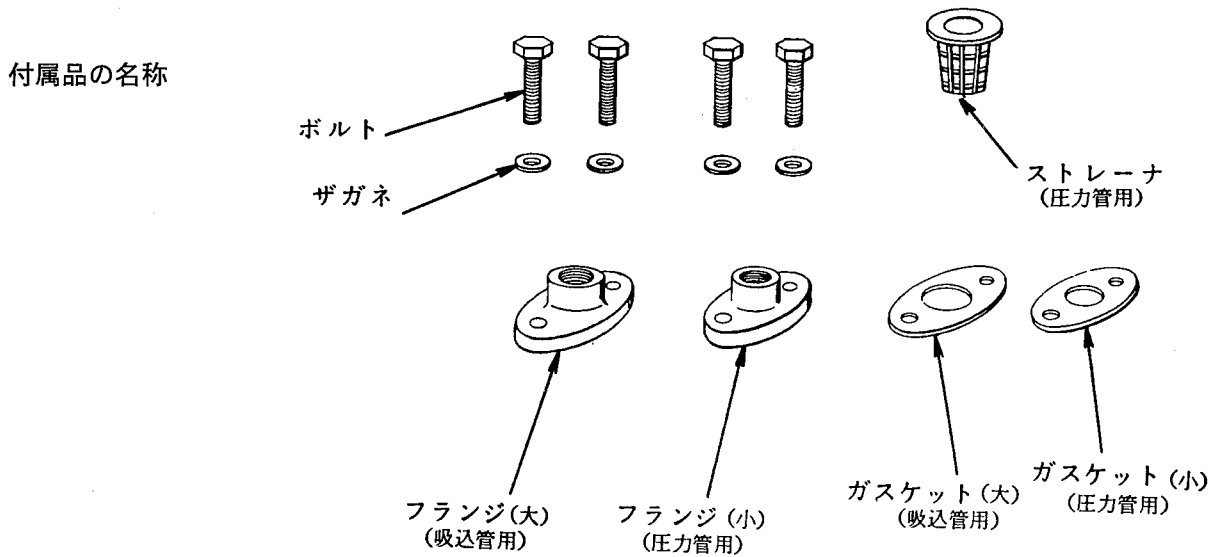
ポンプに合った清水で使用する

40℃以上の温水、温泉、汚水や、清水以外の液体には使用しないでください。(特に灯油等は爆発の恐れがあります)



取扱説明書

付属部品と使い分け



付属品は下表の要領でお使いください

品名	個数	KP-N	
		浅井戸 使用時	深井戸 使用時
ストレーナ (圧力管用)	1	×	○
フランジ (吸込管用)	1	×	○
フランジ (圧力管用)	1	×	○
ボルト	4	○	○
ザガネ	4	○	○
ガスケット (吸込管用)	1	×	○
ガスケット (圧力管用)	1	×	○

ご注意

- (1) 浅井戸配管されますと、部品が余りますが、将来井戸の水面が下がり深井戸配管される時に必要ですので、大切に保管してください。

防寒対策

寒さが厳しくなり、霜や薄氷を見るようになりますと、ポンプの防寒対策が必要となります。ポンプや管を裸のままに放置しますと、内部の水が凍って膨張し、ポンプや管を破壊することがありますから各地の寒さに応じて、つぎのような防寒対策を行ってください。

注意 あたたかくなったら、通風が良いよう、防寒具を取り除いてください。

ポンプの防寒法

- (1) 室内のポンプには、簡単な木箱。室外ではポンプ小屋を兼ねた2重壁の防寒箱をかぶせればよく、2重壁の間に保温材を入れると、なおいっそう効果があります。
- (2) 極寒の地方でムロに据付けるには、夏季湿度の高いとき、通風が良いように設備してください。

取扱説明書

配管の防寒方法

- (1) 配管はなるべく地下に埋設してください。
- (2) 地表に露出した管には、保温材をかたく巻きつけます。
- (3) 夜など長時間水を使用されない場合は、ポンプ内の水を抜いてください。

水抜きの手順は

- (a) 電源を切って、蛇口を開き水を出します。
- (b) ポンプケーシングについている排水栓を取り外しポンプ内の水を排水します。

安全装置が働いたら

このポンプには、過電流が流れたときに作動するサーマルリレー（モートル焼損保護装置）を組込んでいます。

これはモートルの温度が異常に上昇すると作動し、温度が下がると自動的に復帰します。作動している場合は電源を切って販売店にご連絡ください。

仕様

形名		KP-N 405S 406S					KP-N 3405S 3406S					KP-N 3755S 3756S						
モ ー ト ル	種類		単相コンデンサ モートル					三相モートル										
	電圧	V	100					200										
	周波数	Hz	50/60															
	出力	W	400										750					
ポ ン プ	吸上高さ	m	6	12	18	24	30	6	12	18	24	30	6	12	18	24	30	35
	全揚程	m	34	36	41	46	46	34	36	41	46	46	42	42	52	52	57	57
	揚水量 (全揚程)	L/min (m)	45 (12)	35 (23)	25 (29)	15 (35)	9 (41)	45 (12)	35 (23)	25 (29)	15 (35)	9 (41)	65 (12)	55 (28)	37 (34)	25 (40)	17 (46)	12 (51)
	吸込管の呼び	mm(B)	30(1¼)															
	吐出管の呼び	mm(B)	25(1)															
	圧力管の呼び	mm(B)	-	25 (1)	30(1¼)			-	25 (1)	30(1¼)			-	25 (1)	30(1¼)			
製品質量	kg	47					44					49						

・揚水量は（ ）内の全揚程の時の値です。

修理サービスを依頼されるまでに

ご使用中に異常が生じたときはお使いになるのをやめ電源を切って下表により故障内容をチェックして販売店・工事店またはサービスセンターへご相談ください。このときポンプの形名をお忘れなくお知らせください。

故障内容	原因	点検及び処置方法
ポンプが回らずなり音がしない	ブレーカーが作動している	ブレーカーのレバーを元にももどしてください。
	プラグの差し込み不完全	確実に差し込んでください。
	電源ケーブルの断線	
ポンプが回らずなり音がする	モートルの故障	販売店・工事店へ修理を依頼ください。
	電圧が低い	
	ポンプ部分に異物がからみ込んでいる	
ポンプは回るが自吸しない	呼び水が不足している	スイッチを切り再び呼び水してください。
	モートルが逆回転している	
ポンプは回るが揚水しない	ストレーナが水面より露出している	販売店・工事店へ修理を依頼ください。
	吸水管より空気を吸い込む	
	メカニカルシールより空気を吸い込む	
	ジェット部がつまる	
ポンプが回り続けて止まらない	チェックバルブの故障	販売店・工事店へ修理を依頼ください。
	電圧が低い	
	給水栓・配管より漏水	
水を使用しないのにポンプが運転する	給水栓・配管より漏水	販売店・工事店へ修理を依頼ください。
	チェックバルブから漏水	

保証とアフターサービス

■ 保証書（別添付）

保証書は、必ず「お買上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。

内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間 … お買上げ日から1年間。

■ 補修用性能部品の最低保有期間は

家庭ポンプの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後約8年間です。この期間は、通産省の指導によるものです。性能部品とは、その部品の機能を維持するために必要な部品です。

■ つぎのような場合は運転を停止し、お買上げの販売店にご相談ください。

- ご自分での修理は、危険な場合がありますから、絶対にしないでください。
- 右記の症状や異常がない場合でも4～5年お使いの製品は、安全のため点検をご依頼ください。
- 修理点検は有料となります。

■ 修理を依頼されるときは

不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

● 保証期間中は

修理に際しては、保証書をご提示ください。

保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

● 保証期間がすぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金は、技術料+部品代（出張料）などで構成されています。

- 運転するとブレーカーや漏電遮断器が動作する。
- ポンプは運転するが、水栓を開いても水が出ない。
- 水を使用していないのに、ポンプが運転する。
- コード類に“ひび割れ”や“傷”がある。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 水漏れがする。（ポンプヘッド部、圧力タンク、継ぎ手など）
- 焦げ臭い“におい”がする。
- 触るとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常がある。

据付説明書

据付工事の前に

1. 電源をご確認ください

①使用するポンプの電源と合っているかどうか確認してください。

単相用……単相100V 三相用……三相200V

②周波数は50Hzまたは60Hzのいずれか専用ですから確認してください。

2. 据付場所の選定

①なるべく、井戸の真上か井戸に近く風通しの良い乾燥したところに据付けてください。

②点検、修理のしやすい場所をお選びください。

3. 回転確認

ハネ車が固着する場合がありますので据付前に電源を入れないで、モートルの反負側より軸をマイナスドライバーで回してください。

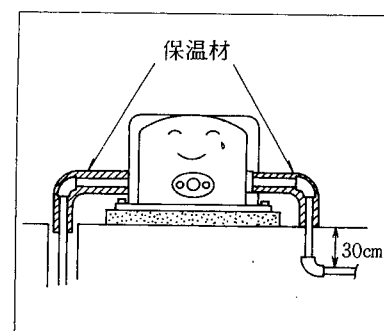
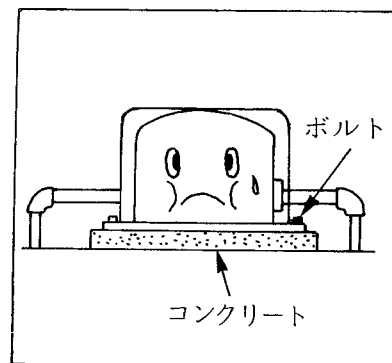
据付けと配管工事

1. ポンプの据付けは水平に設置し、動くことがないようにベース足をボルトで固定してください。基礎はコンクリートで作ることをお勧めします。

2. 配管は、硬質塩化ビニル管、垂鉛引ガス管またはポリエチレン管をご使用ください。

配管径はフランジ径と同じ太さの管径をご使用ください。

3. 配管は凍結防止のためなるべく地下に埋設してください。またできるだけ曲がり箇所も少なくして流水の抵抗を少なくしてください。地上に露出している配管には保温材を巻いてください。



防寒対策

冬期にはポンプや配管内の水が凍結し、ポンプ・配管等を破損することがありますので、裏面の取扱説明書の「防寒対策」の項をご参照のうえ、必ず行ってください。

※凍結による破損事故については責任を負いかねますので、凍結防止対策は徹底して行ってください。

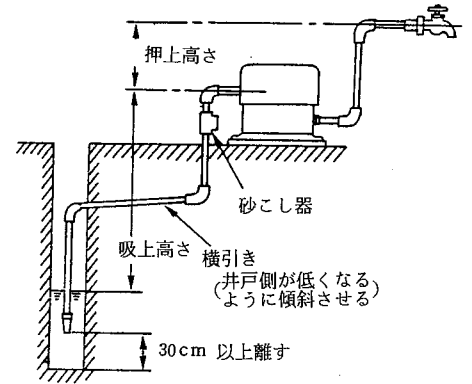
配管・据付上のご注意

1. 配管の継目は、絶対に水漏れのないように
 確実に行ってください。とくに吸込管に漏れ
 があると空気を吸い込んで揚水不能となりま
 す。

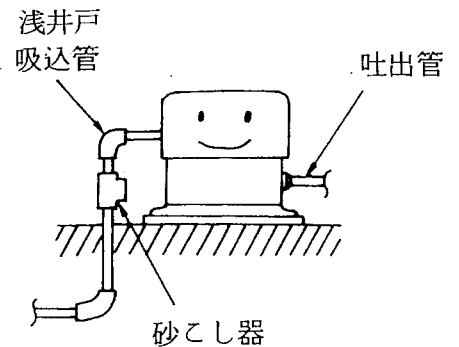


2. やむをえず井戸から離して据付ける場合井戸からポンプまでの横
 引きの距離は吸上げ高さによって制限されます。

実吸上高さ (m)	6	5.5	5	4.5	4
横引きできる長さ (m)	7.5	12.5	17.5	22.5	27.5



3. 砂の多い井戸に据付けるときはあらかじめ他のポンプで砂ざらえ
 を充分に行い、砂こし器をポンプの吸込側に取付けてください。
 ポンプ内に砂が入り砂かみによる回転不能やハネ車・メカニカル
 シールなどの寿命を短くします。



配線工事

配線工事は電気設備技術基準や、電力会社の内線規程に従って安全確実に工事をしてください。

1. 単相用ポンプの場合

単相用ポンプは、一般電灯線からすぐ電源をとれるようケーブルとさし込プラグを備えています。

2. 三相用ポンプの場合

- (1) 三相用ポンプは200ボルト動力線を電源として使用するよう作られており、ケーブルと結線用端子を備えています。
- (2) 配線工事は、電源側に3相3極カバー付ナイフスイッチ (250V 15A) 又は同等以上のスイッチを設置し、これにポンプ付属のケーブルを結線します。
- (3) 結線は、モートル回転方向がポンプケーシングの矢印方向 (ポンプ側より見て反時計方向) になるように行ってください。もし逆回転させると、揚水しません。回転方向を反対にするには3本のうち2本の結線を入れ替えば簡単に変更できます。

据付説明書

ポンプ本体とジェット部品の組合せ

吸上高さにより下の表から適正なジェット部品を選定してください。

吸上高さ ポンプ出力	浅井戸配管	深井戸配管					深井戸配管時の必要井戸径
	6 m以下	6~12m	12~18m	18~24m	24~30m	30~35m	
400W	標準 ジェット KP-J412E	標準 ジェット KP-J412E	専用 ジェット KP-J724D	専用 ジェット KP-J735D	専用 ジェット KP-J735D	—	4 B以上
		シングル ジェット KP-SJ424E	シングル ジェット KP-SJ424E	シングル ジェット KP-SJ424E	—	—	2 B
750W	標準 ジェット KP-J712E	標準 ジェット KP-J712E	専用 ジェット KP-J724D	専用 ジェット KP-J724D	専用 ジェット KP-J735D	専用 ジェット KP-J735D	4 B以上

※シングルジェットの井戸径はVP管、鉄管の場合です。UV管には使用出来ません。

ご不審の節はもよりのサービスセンターへご照会ください。

東京機電サービスセンター	東京都港区海岸3-19-22	☎108 東京 (03) 3454-5521
関西機電サービスセンター	茨木市豊原町10-18	☎567 茨木 (0726) 41-0441
中部機電サービスセンター	名古屋市東区矢田南5-1-14	☎461 名古屋 (052) 722-7601
九州機電サービスセンター	福岡市博多区那珂1-4-28	☎816 福岡 (092) 411-7400
北海道サービスセンター	札幌市中央区北2条東13-25	☎060 札幌 (011) 221-8495
東北サービスセンター	仙台市大和町2-18-23	☎983 仙台 (022) 238-1761
北陸サービスセンター	金沢市小坂町北255	☎920 金沢 (0762) 51-0559
中国サービスセンター	広島市南区大州4-3-26	☎732 広島 (082) 285-2111
四国サービスセンター	高松市花園町1-9-38	☎760 高松 (0878) 31-3186



〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3 (三菱電機ビル)

お客さまへ

おぼえのために、お買上げ年月日、お買上げ店名などを記入してください。

お買上年月日	年	月	日
お買上店名 (住所) (電話番号)			